

バドミントン 世界
初優勝 めで



市民力

バドミントン
桃田賢斗選手 世界一に！

三豊市公式ホームページ <http://www.city.mitoyo.lg.jp/>

広報 **みとよ**
(No.86) 2013

2



日ごろの練習の成果を発揮した消防操法



消防長表彰

その日は
明日かも
知れませんが…

市民力で防災！

平成25年
三豊市消防団
出初式

市消防団出初式が1月13日、上高瀬小学校運動場で行われました。式典で田中団長は、「消防署や自主防災組織と連携しつつ、地域防災の要として、重大な役割を担っていかねばなりません」と団員に訓示しました。

自主防災協力隊

上高野地区自主防災会

民生委員や自治会の役員である自治会長、福祉推進委員、防災委員、また、女性ボランティアはなみずき、長寿会、PTA、消防団などの各種団体で構成している上高野地区自主防災会。毎月第2木曜日には定例会を開き、年2回行う救命救急講座や防災訓練のほか「地域の安全を守るためには地域に根ざした活動を」という考えから始めた交流会などの打ち合わせをしています。



▲自主防災会本部の皆さん

これからは、もっと訓練の回数を増やして、内容を体で覚えてもらえたらと、話し合っています。川の氾濫や土砂災害のおそれのある場所など、地域の実情に精通した自主防災組織ならではの具体的な対策を練って、パターンに応じた訓練もしていきたいです。

防災訓練では、実際に市民が避難所の小学校まで歩き、危険な箇所や困った点などを確認し、今後の改善に役立てたり、心肺蘇生や土のうづくり、救出訓練などをしたりして、災害時に少しでも動ける人が増えるようにと、幅広い訓練を取り入れています。

2008年に発足し、回を重ねるごとに参加者も増加。「避難経路を子どもと歩いてみて安心しました」「身の回りにあるものを応用した救命活動が勉強になりました」など、「自分たちのことは自分たちで守る」という意識が広がってきています。



水消火器



担架・搬送



炊き出し

今月の市民力

2012世界ジュニアバドミントン選手権男子シングルスで優勝し、日本勢初の世界一となった桃田賢斗選手。桃田さんにとって故郷の三豊の存在は「いつ帰ってきてでもいいばん落ち着くところ」だそうです。「みなさんに支えられてここまでできました。この結果に満足せず、もっともっと上を目指していくので応援よろしくお願いします」と市民の皆さんに感謝の気持ちを届けてくれました。



三豊市の人口 ※平成25年1月1日現在 ()内は前月比

世帯数 23,046 世帯(+8) 総人口 67,256 人(-45) 男 32,041 人(-18) 女 35,215 人(-27) ※香川県人口移動調査による

広報 **みとよ** 平成25年 2月号 目次 contents

- 3 市民力で防災！
- 4 市長の市政報告
- 6 平成25年 成人式
- 8 議会だより
- 16 M's Information みとよくらしのおしらせ①
受賞・委嘱 / 国民年金のお知らせ / 市営住宅の入居者募集 / 公共施設の見直しにご理解を
- 18 みとよHOT ほっとNEWS(ホットニュース)
- 20 M's Information みとよくらしのおしらせ②
確定申告のお知らせ / 確定申告の障害者控除 / がん検診など
- 24 M's 深読みひろば
じんけん探訪 / 文化財 / まちづくり推進隊
- 26 2月のお知らせ
募集 / 相談 / 講座・教室 / イベント / 納税のお知らせ / マリンウェブ情報 / 国際交流協会
- 29 保健・相談
- 30 ここ笑み通信 ～子育てするなら三豊が一番！～
予防接種週間 / 放課後児童クラブの保育料変更 / M's Smile ふおとぎやらしい / 乳幼児健診など
- 32 みとよ写真帳 / 編集後記



～市ホームページには情報が満載～

Mのみちしるべ

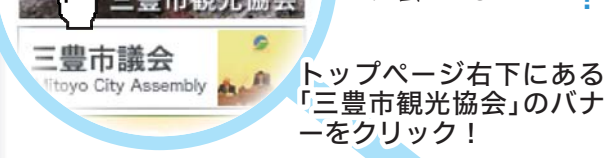
http://www.city.mitoyo.lg.jp/

三豊市 検索



どこへ行く？ 何を食べよう？ そんなときに 大活躍☆

イベントや絶景ポイント、ほっとできるカフェやお食事処、お土産情報まで、みとよの魅力を満載に紹介している市観光協会のホームページ。近くにあるのに知らなかったお店、聞いたことのないお祭り、季節のイベントなど、みとよをもっと楽しむお手伝いをしていきます。ぜひ一度遊びなきて、皆さんの新たなみとよを増やしてください。

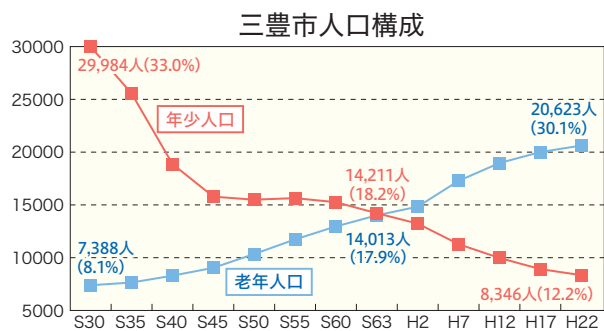


トップページ右下にある「三豊市観光協会」のバナーをクリック！

市長の市政報告

時代はこの瞬間も進み続けており、私たちの住む社会も止まることなく変化し続けています。そして、今日の日本社会は、35年程前の高度成長期と言われた昭和50年頃の社会とは、全く別の超少子高齢化社会になっています。変化する社会に、どんな新しい地域づくりモデルで対応していくか、私たちに問われています。

三豊市長 横山忠始



増え続ける福祉ニーズ

今、私たちは増え続ける高齢者、減り続ける子どもという超少子高齢化社会にいます。三豊市では65歳以上の老年人口が、15歳未満（中学校3年生以下）の年少人口を追い抜いて、その差をさらに広げています。私たちは人類史上初めて

なると思われま

税金でいいのか 自分たちでいいのか

三豊市では、その時に向けて職員数も合併時に955人いた職員を現在743人と212人削減してきました。さらに平成27年度末にはあと57人削減して686人にする予定です。

今後は、本庁だけでなく、支所も職員数は大きく削減せざるを得ないのが実態です。財源と市職員が大きく減少する中で、充実した地域コミュニティをどう作っていくのか、新しい知恵が求められています。つまり「市職員と財源が減少」する中で「地域コミュニティをどう活性化させるか」という一見相反するテーマへの挑戦です。

私は7年前、「支所も市役所であり前線です」と、支所を重視していくマニフェストを皆さまに提示しました。しかし、7年の間に

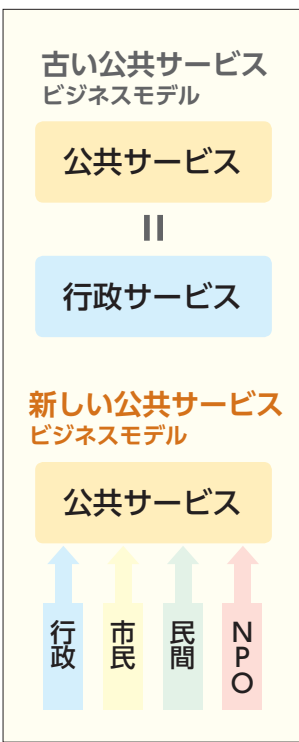
の未知の世界、「超少子高齢化社会」を歩いています。本市の介護認定者数を見ると、平成18年3,094人から平成24年3,944人へと増加し、介護保険特別会計は、平成18年度には約48億円だった支出が、平成24年度は約68億円と、6年で20億円も増加しています。医療も含め、高齢者福祉ニーズは拡大する一方です。

子供は減少しているのに、核家族化と働く女性の増加により、保育所ニーズは増え続けており、また放課後児童クラブの希望者数も急増しています。超少子高齢化に伴う高齢者の介護・医療、若い世代の子育て支援と、福祉対応の財源はこのままいくとありません。「今まで」を継続しながら、さらに積み上げていける財源は、どこにもありません。「今まで」を一旦終わらせて「今から」を創り上げていく！それくらいの決心が今、私たちに求められています。

多すぎる公共施設

三豊市は、7つの町が合併しましたので、類似施設も多く、公共施設は、466もあります。その年間維持費は、なんと約36億円かかっています。今後、同じように建て替えるならば、40年かけても約1,200億円の費用が必要となり、とても不可能です。

体の税金で行うのではなく、利用する人が維持費は負担するという意識改革も求められています。しかし一方で、私たちは私たちのためではなく、子や孫も必要と思われる施設については、建て替えを進めていかなければなりません。あと7年、国がその7割を支払う約束の、有利な借金である合併特例債がありますので、これを利用してやるべきことはやっていきます。徹底的に無駄を削ぎながらの投資ということになります。



ちづくり推進隊については、今後、改めて詳しくご報告いたしますが、財源のない中、こうせざるを得ないこともありますが、この方が今の時代の閉塞感を打ち破り楽しいものになります。

終着駅は始発駅

「終着駅は始発駅」という随分昔に流行った歌があります。

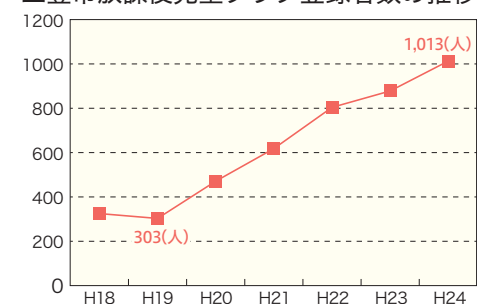
私たちは今、昭和50年モデルの終着駅にいるのと同じ時に、今からの時代への始発駅にすることが分らないくて、閉塞感に包まれているように思われます。

今、私たちは新しい時代「田園都市みとよ」へ向かつての始発駅にいます。今までの線路にこだわらず、昨日を懐かしむのではなく、勇気と好奇心をもって新しい希望の「田園都市みとよ」づくりに向かって始発駅を出発しましょう。寒さ厳しい折、皆さまのご自愛をお祈り申し上げます。

公共施設の面積比較

	市民一人当たりの延床面積
三豊市	5.29㎡
類似団体	4.90㎡
県内他市	3.92㎡
全国市区町村	3.42㎡

三豊市放課後児童クラブ登録者数の推移





平成25年成人式が1月13日、マリンスウエープで行われ、新成人運営スタッフの進行により、心に残る式典となりました。参加した新成人542人の姿は、堂々として頼もしく、誇らしいものでした。

平成25年成人式

みとよで育ち 20歳を迎えて



成人を迎えられた皆さん おめでとうございます！

～ 三豊ふるさと大使からのメッセージ ～



要 潤さん

ぼくは18歳の時に、三豊市を離れました。それからたくさんの人に出会い、たくさんの方の支えをいただいて、今のぼくがあると思っています。ぼくが一番大切にしているのは人と人の「縁」です。昨年、三野町の本門寺で凱旋公演をさせていただきましたが、そのときも昔からお世話になっている方にお手伝いいただき、見事成功させることができました。

皆さんも、今隣にいる人、小さい頃からお世話になっている人、たくさんの方のご縁を大切に、社会に出て頑張してほしいと思います。



馬淵英俚可さん

皆さんが生まれた1992年は、私がオーディションに合格して東京に出た年でもあります。皆さんの中には自分の夢を追って三豊を離れた人も、一生この三豊で過ごしていこうという人もいます。子どもの頃に見た風景やそこで経験したことはずっと消えることはありません。ふるさととは温かく、力強く、背中を押してくれる、そんな存在だと思います。

大人になることは、自由も責任も自分持ちです。皆さんが自分の信じる道を歩んでくださることを、心から応援しています。

平成25年三豊市成人式に出席した新成人に、成人式記念品（記念写真・式典DVD）・成人証書をお送りします。
送付先は、成人式の案内状と同じ住所へ2月下旬にお送りします。

▼問い合わせ
生涯学習課 ☎62・1113



実行委員



受付



☆ 周りの人のことを思っていて行動できる大人になりたい。
☆ 自分の行動に責任をもてるようにする。
☆ 来年度から県外に行くので学業を頑張りたい。

ふるさと三豊への思い

☆ わたしにとって、三豊市は20年間住んできた居心地の良い場所。今年から県外に出るが、また帰ってきたい。

☆ 保育の勉強をしているので三豊市に帰って、市の幼稚園や保育所で働きたい。

☆ 今は県外にいるが、三豊はともかく温かくなる場所なのでいづれ帰ってきたい。自分の子どもも三豊市で育てたい。

目標

20歳になった
今の思いを
インタビュー



市議会だより

平成24年第4回 三豊市議会定例会

平成24年第4回三豊市議会定例会は、12月4日から21日までの18日間の日程で開かれました。

今定例会では、決算特別委員会に付託していた平成23年度三豊市一般会計・特別会計など決算議案13件を認定し、平成24年度一般会計・特別会計補正予算5件および三豊市プロポーザル審査委員会設置条例の制定など条例7件、地域主権一括法に伴う条例制定および条例の一部改正など条例12件、字の区域変更について1件、市道の路線認定について3件、市道の路線変更について1件、職員給与に関する条例の一部改正について1件、専決処分議案1件を含め合計31案件、議員提出議案として、三豊市議会基本条例など4件、三豊市議会会議規則の一部を改正する規則1件を承認・可決しました。陳情に伴う意見書案については、1件可決しました。人事案件では、人権擁護委員候補者2人の推薦について同意しました。



初日には、市長から議案の提案理由の説明がありました。

一般質問は、7日・10日・11日の3日間にわたり、16人の議員が行いました。

常任委員会に付託された各議案の審査は、総務教育常任委員会13日、建設経済常任委員会14日、民生常任委員会17日に行いました。

21日の最終日には、各常任委員長から全議案可決の審査報告があり、採決の結果、委員長報告のとおり原案を可決しました。

議員提出議案の三豊市議会基本条例、三豊市議会議務活動費の交付に関する条例、三豊市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例、三豊市議会委員会条例の一部を改正する条例、三豊市議会規則の一部を改正する規則は、議会運営委員長の提案のとおり可決しました。

陳情に伴う意見書案については、「アスベスト被害の根絶と被害者の救済を求める意見書」を可決しました。人事案件については、次のとおり同意しました。

人権擁護委員（敬称略）
加賀宇由基（三野町大見）
小野 益一（高瀬町佐股）

平成24年第4回三豊市議会定例会 審議結果

議案第81号 議案第93号	平成23年度歳入歳出決算認定 一般会計・特別会計（地域農産物利用促進センター事業・商品券事業・国民健康保険事業・国民健康保険診療所事業・後期高齢者医療事業・介護保険事業・介護サービス事業・集落排水事業・浄化槽整備推進事業・港湾整備事業） 平成23年度決算認定 水道事業会計・病院事業会計	原案認定（全会一致）
議案第118号	専決処分の承認（平成24年度一般会計補正予算(第3号)）	原案承認（全会一致）
議案第119号	プロポーザル審査委員会設置条例の制定	原案可決（全会一致）
議案第120号	駐輪場条例の制定	原案可決（全会一致）
議案第121号	指定地域密着型サービス等事業の人員、設備及び運営等の基準等に関する条例の制定	原案可決（全会一致）
議案第122号	移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例の制定	原案可決（全会一致）
議案第123号	移動等円滑化のために必要な特定道路の構造の基準に関する条例の制定	原案可決（全会一致）
議案第124号	道路の構造の技術的基準等に関する条例の制定	原案可決（全会一致）
議案第125号	風致地区内における建築等の規制に関する条例の制定	原案可決（全会一致）
議案第126号	準用河川土地占用料徴収条例の制定	原案可決（全会一致）
議案第127号	準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準に関する条例の制定	原案可決（全会一致）
議案第128号	布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の制定	原案可決（全会一致）
議案第129号	財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正	原案可決（全会一致）
議案第130号	豊中コミュニティセンター条例の一部改正	原案可決（全会一致）
議案第131号	都市公園条例の一部改正	原案可決（全会一致）
議案第132号	税条例の一部改正	原案可決（全会一致）
議案第133号	放課後児童クラブ条例の一部改正	原案可決（全会一致）
議案第134号	都市下水路条例の一部改正	原案可決（全会一致）
議案第135号	市営住宅設置及び管理条例の一部改正	原案可決（全会一致）
議案第136号	農村地域工業等導入に関する市税の特別措置条例の廃止	原案可決（全会一致）
議案第137号	山本町いこいの家条例の廃止	原案可決（全会一致）
議案第138号	字の区域の変更	原案可決（全会一致）
議案第139~141号	市道の路線認定	原案可決（全会一致）
議案第142号	市道の路線変更	原案可決（全会一致）
議案第143号	平成24年度一般会計補正予算(第4号)	原案可決（全会一致）
議案第144号	平成24年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決（全会一致）
議案第145号	平成24年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決（全会一致）
議案第146号	平成24年度介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決（全会一致）
議案第147号	平成24年度集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決（全会一致）
議案第148号	職員の給与に関する条例の一部改正	原案可決（全会一致）
議案第149・150号	人権擁護委員候補者の推薦	原案同意（全会一致）
議員提出議案第4号	証人等の実費弁償に関する条例の一部改正	原案可決（全会一致）
議員提出議案第5号	議会委員会条例の一部改正	原案可決（全会一致）
議員提出議案第6号	議会政務活動費の交付に関する条例	原案可決（全会一致）
議員提出議案第7号	議会会議規則の一部改正	原案可決（全会一致）
議員提出議案第8号	議会基本条例の制定	原案可決（全会一致）
意見書案第1号	アスベスト被害の根絶と被害者の救済を求める意見書	原案可決（全会一致）

※議決年月日 議案第81号～93号 平成23年度歳入歳出決算認定・平成23年度決算認定（平成24年12月4日）
議案第118号（平成24年12月4日）、その他の議案・議員提出議案・意見書案（平成24年12月21日）

26日	22日	16日	17日	15日	14日	13日	12日	8日	7日	6日	5日	2日	1日	11月	31日	30日	26日	25日	24日	10月
民生常任委員会	三観広域行政組合議会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会	公共施設整備調査特別委員会
16日	15日	11日	8日	1	26日	21日	20日	19日	17日	14日	13日	11日	10日	7日	6日	4日	30日	29日	28日	27日
議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会

市政に対する一般質問

12月定例会の一般質問は、12月7日・10日・11日の3日間行われ、市政全般にわたる諸問題について16人の議員が質問しました。
* 質問者順に掲載（原稿は質問者本人が書いています）

西山 彰人 議員

市新総合計画について

問 この計画では平成30年の人口目標を6万5千人としているが、学校の統廃合や給食センターの2カ所化などの政策を見ていると人口増を目指しているとは思えない。また、本市議会の基本条例では、市の総合計画は議会の議決が必要となるが、承知しているのか。

答 市新総合計画、後期基本計画を策定するが、人口目標は6万5千人と設定する。子育て支援などの政策は抜きでている。執行部挙げて真摯に取り組む。

法律を守る決意について

問 労働組合への回答で「労働基準法に基づき…」の要求に「努力している」とあり本当に驚いた。労基法を守る気はあるのか。また、罰則規定について問う。

答 法律の遵守については、非常に重要で大切な守るべきものと認識している。労働基準法の時間外勤務規定に違反すると懲役刑がある。

鴨田 偕 議員

市木・市花の制定について

問 新市発足して7年の経過を迎えているが、いまだに市木・市花は制定されていない。早急に制定すべきでないか問う。

「参考例」旧高瀬町 お茶の木・桜、旧山本町 梅・ボタン、旧豊中町 キンモクセイ・芙蓉、旧三野町 桜・サツキ、旧託間町 松・菊、旧仁尾町 松・ツツジ、旧財田町 モッコク・コスモス

答 市木・市花の制定に向けて検討していく。

防災対策について

問 第1回防災無線放送で不具合によりうまく行われなかったようだが、日頃の点検と訓練が必要だと思われるが今後の対策を問う。

答 不具合な部分を点検し、修繕を実施後、通信試験を行い、正常に連動していることの確認を行った。

問 事前復興計画についての取り組みを問う。

答 どうするかを検討させていただきたい。

川崎 秀男 議員

市の地域内分権は

問 国の地域主権改革とは何か。改革の定義と意義、市内の事業の進捗状況、支所の位置付け、職員の関わりについて問う。

答 自治体が独自に判断できる制度や仕組みを構築していくための財源と権限の移譲である。支所の位置付けは、まちづくり推進隊の目的が、支所のしていた機能の一部を市民の皆さまに開放し、地域の一層の活性化を図ることから、支所の職員数は当然削減される。

農業生産基盤の整備の充実

問 農地の基盤整備とため池の整備推進は。

答 市全体の整備率は45.7%。ため池は全体で18.6%。今後地域住民と協議しながら推進していきたい。

ごみの減量化

問 生ごみの減量化は。

答 3年間モデル事業としてダンボールコンポスト方式などで減量化に努めてきたので、新施策で進めたい。

金子 辰男 議員

市地区分館長ならびに主事の報酬について

問 少子高齢化が進む市内の、公民館、分館。公民館活動の原点とは。

答 一定地域内の住民のための実生活に即した教育、学術および文化に関する行事、住民の教養や健康の向上、増進などが求められている。



問 館長の教育、啓発活動、情報交換会議などは行っているのか。

答 市公民館独自の研修会を行っている。県でも公民館合同研修会を行っている。情報交換ならびに質の向上など、計画的に行っている。

問 月額約11,600円、地区分館長の報酬を見直す必要はないのか。

答 館長、主事は頑張ってくれているが、検討する時期が来るかもわからない。

浜口 恭行 議員

総合型地域スポーツクラブについて

問 本市型ではどのように取り組むのか。

答 文化であれスポーツであれ、自分の好きなことを上手下手関係なく、一緒に楽しくできる「好縁」で結ばれるコミュニティの仕組みづくりに取り組み、開放型で、利用者負担型とし、自分が楽しみたいことを自由に選択して楽しむ場と考えている。



移住交流滞在施設について

問 空き家バンクを見に来た方が泊まれる、宿泊体験施設を整備してはどうか。

答 ふるさと体験交流事業の拡充を図るためにも、長期滞在による移住・定住希望者へのアピールは重要な取り組みと考える。実施に当たっては、市が求める内容を実施できる市民団体や民間を活用し、検討したい。

問 定住コーディネーターを配置してはどうか。

答 民間発想で検討したい。

横山 強 議員

防災対策について

問 本市も南海地震に備え、震災復興基金を設置しては。

答 災害が起こる前に準備する考えは重要だとは思いますが、現在の貴重な財源は、危機管理センター・三観広域消防といったハード面での新設や機能強化、ソフト面での強化、危機管理課の設置などを推進し、減災に必要な施策に活用していく。

若者定住促進・地域経済活性化事業について

問 40歳未満の若者定住促進・地域経済活性化事業の補助金要綱は、公平性に欠ける。改正すべきでは。

答 市外業者による住宅建築は、現在事業対象外。市内業者の受注拡大による地域経済の活性化は本事業の柱。市内業者が受注機会をもつことで、若者が求める住宅技術を得て、市外に事業を展開することも重要であると考える。十分な分析と検討を行い、25年度以降の施策展開につなげたい。

小林 照武 議員

詫間池尻地域への抜本的排水対策を！

問 低地にあり、常に浸水に悩まされている池尻地域の排水設備として、下流に大量の土砂が蓄積され全く開けられない状態の水門と、400mm、500mm、600mm3台の大型排水ポンプだけに頼っており、過去の雨台風時には30haもの広い地域の湛水排除がかなわず、消防車の応援要請を願っている状況である。抜本的対応策について問う。

答 数年前には単県土地改良事業として2台の大型排水ポンプの増設と遊水池および排水路1,032mの改修により、大幅な浸水対策が図られ、被害が軽減されたと理解している。24年度予算で、池尻・古浜地区や瀬入川付近の現況を測量調査して、その調査結果をもとに、排水ポンプの検討をも含めた抜本的な排水対策の検討を予定している。

山本 明 議員

本市情報基盤整備について

問 市内のブロードバンド、情報インフラ整備の方向性を問う。

答 この整備は、今やライフラインを支える共有基盤の重要な政策課題と認識しており25年度の重点事業の一つとして取り組んでいきたい。



情報通信基盤整備事業は、民設民営を基本とし、整備後の維持改修費などランニングコストの負担や光設備の更新もすべて民設民営で行っていたことを希望している。財政支援については、議員各位のご理解、ご協力を頂きながら速やかに事業を進めたいと考えている。事業実施に当たっては、総務省の「光の道構想」と同様、市民の皆さまがすべての地域において超高速ブロードバンドが等しく利用できる環境整備を急いでいきたいと考えている。

多田 治 議員

市が契約した政策アドバイザーと田園都市コーディネーターについて

問 本来コーディネーターは政策部や秘書課が担当すべきでは。その契約内容は。

答 著名でかつ現場で実践されている専門家小川秀興氏、鈴木威氏、藻谷浩介氏、黒須充氏、アレックス・カー氏の5人と、25年度末まで田園都市みとよ政策アドバイザーとして報償費5万円と旅費で契約。アドバイザーとの交渉に当たるコーディネーターとして、月岡泰志氏とは24年度末まで月額20万円（旅費込）で契約した。

問 有名な方のアドバイスを頂けるようになったので、より多くの方が聴講できるようにすべきでは。

答 講演会などの参加の人は選はケース・バイ・ケースで、職員研修、市民講座を開催して、アドバイザーの市民に対する提言も承わっていききたい。

前川 勉 議員

政策アドバイザーについて

問 市長の個別アドバイザーの人選経緯と紹介・狙いと現状を問う。助言は職員にこそ必要ではないのか。

答 狙いは田園都市みとよの成長戦略構築のため、専門的立場から助言を頂く。現状は、職員の意識改革のために講演会研修を開催している。議員の参加も願いたい。



問 数回の講演会研修だけで職員が専門的内容を理解し政策へと移していけるのか。また、そのためには、職員にレポートの提出を求め、議論を重ねる必要があるのではないのか。

答 今後前に進めていく事業が出てくると思うがアドバイザーによる具体的な提案研修をしていく。レポートは提出させている。

問 この個別案件の情報公開は。

答 すべて公開する。

藤田 公正 議員

詫間 政司 議員

込山 文吉 議員

総務教育常任委員会

12月13日開催の総務教育常任委員会には、6議案が付託され審査した。

主な質疑と答弁
駐輪場条例の制定

問 詫間駐輪場の収支が赤字となったことにより、管理人を置かず使用料を無料にするとのことだが、今後の維持管理費はどれくらいか。

答 電気代などの光熱水費および放置自転車を監視するシルバーへの委託料を予定しているが、その総額が赤字額を超えることはない。



▲詫間駐輪場

24年度
一般会計補正予算関係部分

問 定住促進事業の今後見通しは示せるのか。

答 当事業は3年間の期限付きで取り組んでおり、この間の実績を検証した上で、そのあり方を検討したい。

問 地域内分権推進事業にかかる補正の詳細を示せ。

答 本給・労災保険料などの人件費、備品・消耗品などの事務局費、役員の費用弁償がその内容であり、交付申請内容を審査した上で交付することとなる。

問 瀬戸内国際芸術祭の開催について、どの程度の予算規模を想定しているのか。

答 予算規模やその財源については、国や県の制度も検討しながら決定していく。

職員給与に関する条例の一部改正

問 管理職給料を引き下げようとするものだが、国家公務員との比較であるラスパイレス指数はどれくらいか。

答 市全体のラスパイレス指数は95.6であるが、年齢層別にみると、中間層が若干低く、60歳に近づくほど高くなっている状況である。

以上、各議案とも慎重な審査により原案どおり可決した。

地域内分権について

問 まちづくり推進隊の設立に対し、市民から不安の声が聞こえる。それは、地域内分権とは何か、まちづくり推進隊の進むべき方向が見えないからだ。私の考える推進隊の役割は、『地域コミュニティというテーマパーク』をプロデュースすることであり、地域文化をつくることだ。地域内分権の考えを問う。



答 地域内分権とは、高度成長時代の何でも行政に求めるという仕組みではなく、市民の解決できそうな課題は、自らが解決に取り組む。それでもできないものを行政が行うという、古くて新しい仕組みだ。まちづくり推進隊には、市民による公共サービス提供者の中心になってほしいと考えている。

危機管理センターについて

問 24年度予算化している施設建設の現状を問う。

答 用地交渉中で検討中だ。

地域経済と産業の活性化

問 2012年を振り返ると社会保障と税の一体改革として、消費税の導入や環太平洋経済連携協定の参入および日中韓でのFTA交渉に伴せ欧米の金融不安などの課題を抱えての1年。このような中で地域経済の構築に産業振興基本条例の重要性や地域内連携による条例の制定が必要であり、また瀬戸内国際芸術祭に併せた産業の活性化を問う。

答 産業振興は本市の大きな行政課題。産業振興基本条例制定に向け準備を進め、パブリックコメントの段階にある。建設経済部と協議し早期施行に努力し、農業と商工業の連携による産業活性化を図りたい。また、瀬戸内国際芸術祭は大きなビジネスチャンス、市内事業者の自由な発想にかかっている。市はPR活動やボランティア募集、インフラ整備など、積極的に側面からサポートしていきたい。

岩田 秀樹 議員

水本 真奈美 議員

三木 秀樹 議員

学校施設耐震化の完了予定

問 学校耐震化の課題は急務である。施設だけでなく非構造部材（天井材・照明器具・窓ガラス・外装材・内装材・施設機器など）の点検を実施しているのは全国で66%。耐震化を速やかに実施すべきではないか。

答 耐震は27年度までに完了する予定。施設耐震化を最優先に取り組み96.3%まで終了。25年度実施の定期点検時に、すべての施設において非構造部材の耐震点検を計画している。

離島振興法改正の取り組み

問 国の離島振興の基本方針のもと、25年4月までに市が住民の意見を反映した振興計画を作成し、県から国へ提出することになっている。この間に住民の意見はどう反映され、今計画はどのようなになっているのか。

答 11月に粟島・志々島の方々の意見聴取をした。現在庁内で取りまとめ年内に県に提出したい。

子ども・子育て関連3法の具体化について

問 24年8月に公布となり、子育て支援環境の充実が図られることとなった。幼稚園、保育所、認定子ども園の子育て支援充実の考えは。

答 子ども・子育て支援事業計画策定に当たり総合的に検討し、地域のニーズに応えられる体制をとっていく。

民生委員について

問 個人情報保護法が壁となり支障となる場合は。

答 市個人情報保護条例に基づき対応しているが、個人情報管理は法令に従い適切に対処する必要があると考える。

問 少子高齢化で責任も重大である。受け持ち世帯数の差異と選出方法と負担軽減の改善の方向性は。

答 現在164人の民生委員が45世帯から353世帯、平均約150世帯を受け持たれている。推薦準備会が推薦方法の見直しや検討をしていきたい。

支所における戸籍業務の存続とその人材育成を問う

問 支所の職員削減を市長は公言しているが、戸籍業務は削減対象に入るのか。戸籍業務は複雑多岐で常に正確性が求められる。専門的知識と戸籍を読み解く力を習得するには最低5年、一人前になるには10年かかる職種だ。現在、5年以上の経験者は9人。そのうち7人は、今後5年以内に退職。その育成策は。

答 支所に戸籍業務を残すかどうかは検討段階であるが、戸籍部門は住民の皆さんにとって日常活動の原点であると思っている。その点を踏まえて考える。

人材育成は、経験ある職員の指導のもと、実務経験を積むことが有効な手段だが、兼務での日々の対応に追われ、育成が進んでいない。長期的視点に立って育成の方法などを検討する。他「総選挙の現状」「市長の私的諮問機関」などを質問

建設経済常任委員会

主な質疑と答弁

布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例制定

問 市は資格者証を発行するのか。資格は何種類必要か。

答 水道工事の監督資格が必要である。市が証明書を発行することについては、調査検討したい。

市営住宅設置及び管理条例の一部改正

問 実際の住宅建築と合致した条例か。

答 地域主権一括法により新たに条例制定が必要となった。内容は、従来の国の法律を準用している。実際の建築については、住宅のストック計画で検討する。

24年度
一般会計補正予算関係部分

問 青年就農給付金予算減額は、事業を普及啓発する組織が機能していないのか。

答 24年度示された具体的な制度要件が比較的厳しく、予定より少ない認定となった。普及センター、JA等



▲青年就農給付金事業についての座談会の様子

と連携し、各地域で推進に努め、制度の有効活用を図り、25年度人数増を考えている。

12月14日開催の建設経済常任委員会には、16議案が付託され審査した。

問 道路パトロールでの舗装優先順位は。

答 職員が現場を巡回する場合や通報による場合、自治会長の要望による場合など、緊急度の高いものを優先する。1カ所50万円限度である。多額の経費が必要な場合は、25年度予算で実施する。

以上、各議案とも慎重な審査により原案どおり可決した。

三豊市 議会基本条例を 制定しました

市民参加を基本とした
三豊市の持続的で豊かな
まちづくりの実現に



▲市民と語る会には延べ253人が参加

平成24年第4回定例会で「三豊市議会基本条例」が全会一致で可決されました。

三豊市議会では、地方分権一括法の施行を受け、市民の皆さんにもっとわかりやすく、市民が参画できる議会に、そして、合議機関として市民と一緒に考えながら、しっかりと議論ができる議会に改革していくことを決意し、平成22年6月に議会・行財政改革調査特別委員会を設置しました。

町議会に始まり、全国ですでに250を超える市町村議会で制定されており、香川県内では、三豊市の制定が5市目となります。

三豊市議会は合併以来、インターネット議会中継や一問一答方式の質問形式を取り入れるなど、一定の改革は実現してきましたが、なおいっそう市民に開かれた議会を目指して、今回の条例制定が実現しました。

40回以上に及ぶ特別委員会の審査、条例制定を理解していただくために、市内7カ所で開催した「市民と語る会」、市民の意見を聴くためのパブリックコメントな

年に制定された北海道栗山

どさまざまな取り組みを実施してきました。

三豊市議会は、今回の条例制定が議会改革のゴールではなく、あくまでも議会改革の第一段階であると認識しています。この条例を活用して議会活動のいっその活性化を図り、市民により開かれた議会を実現していくことが、議会制民主主義のあるべき姿だと考えます。

議会基本条例は平成25年4月1日施行となります。

*なお、議会基本条例の本文・解説文、パブリックコメントなどの回答は、議会ホームページをご覧ください。

委員会審査

民生常任委員会

主な質疑と答弁

24年度
一般会計補正予算関係部分

問 生活保護扶助費の過年度精算返納金の額が大きい

12月17日開催の民生常任委員会では、付託された10議案を審査し、1意見書案を協議した。

が、要因は何か。

答 予算で国に補助金申請をし、先行してそれがくるため、実績報告と比較して、超過分が返納となった。

問 直営のごみ収集車の修理費は予算化しているが、委託先のそれは委託料に入っているのか。

問 全市統一保育料とした時点から、長期休暇は保育時間が長いのは分かっていたのでは。



答 委託料には、タイヤなどの消耗品関係や車検料は計上しているが、大きな故障などの修繕費は、車両の減価償却費として計上している。他、保育所の漏水による光熱水費や滞納整理に係る県外旅費について質疑・答弁が行われた。

問 固定資産税の全期前納報奨金制度を廃止するこの条例の施行を、なぜ26年度からとしたのか。

答 保育料は、人件費を除いた経費の2分の1ずつを市と保護者で負担する考えで、当初と変更はない。今回もこれに基づき、長期休暇について計算した結果だ。他、小学校の統廃合などに伴う実施場所や児童の事故への対応、安全確保などについて質疑・答弁が行われた。

問 固定資産税の全期前納報奨金制度を廃止するこの条例の施行を、なぜ26年度からとしたのか。

答 保育料は、人件費を除いた経費の2分の1ずつを市と保護者で負担する考えで、当初と変更はない。今回もこれに基づき、長期休暇について計算した結果だ。他、小学校の統廃合などに伴う実施場所や児童の事故への対応、安全確保などについて質疑・答弁が行われた。

議会基本条例の主な内容

条例の特徴は、次の5本の柱。全10章22条から成っています。

1. 市民に開かれた議会にする

2. 市民参加を進める

3. 行政へのチェックを強化する

4. より審議を深める

5. 政策提案型議会にする



第1章 前文・目的

三豊市議会のあるべき姿を表明しています。市民に開かれ、市民と共に歩む姿勢を明らかにし、議会の権能と責務をはっきり規定しています。

第2章 議会及び議員の活動原則

目的の遂行のため、正副議長の選出にあたり、立候補の所信表明の機会を与えます。また、議員相互の自由な討議を通じて、議員の資質向上に努めます。

第3章 市民と議会との関係

議会は公開が原則であり、請願、陳情は提案者の意見を聴くことができます。また、市民団体などの意見交換の機会をもうけ、政策提案に結びつけていきます。多様な市民の意見を聴く場として、議会報告会を年1回以上開催します。

第4章 議会と市長との関係

本会議の質問は争点を明らかにするため、一問一答方式とします。また、審議を深めるため、市長等から議員に対し、反問することができます。市長等からの政策提案には、その決定過程の説明や予算・決算における説明資料の作成を求めます。重要な長期計画の策定と変更は新たに議決事項に追加しました。

第5章 自由討議の拡大

議員相互で自由に討議をして、多様な意見を出し合ったうえで、合意形成に努めます。

第9章 最高規範性及び見直し手続

議会基本条例は議会運営の最高規範です。この条例の目的達成のために、常に条例の検証と必要に応じた見直し措置、その結果の公表を定めています。

議会基本条例制定までの検討経過

平成22年

6月30日 議会・行財政改革調査特別委員会を設置
【所管事項】 ①議会改革
②議会基本条例制定
③行財政改革
④公共施設の有効利用

*特別委員会を19回開催
(H22.6～H24.6)

11月16日～17日 伊賀市議会、天理市議会へ行政視察

平成23年

2月4日 本橋謙治氏を講師に迎え、「議会基本条例・議会改革について」研修会を実施

5月10日 議会改革分科会を設置
*議会改革分科会を9回開催
(H23.5～H24.1)

11月16日～17日 亀岡市議会、敦賀市議会へ行政視察

平成24年

6月28日 議会・行財政改革調査特別委員会が終了
新たに議会改革特別委員会を設置
【所管事項】 ①議会基本条例制定
②議会改革調査研究

*特別委員会を15回開催
(H24.6～H24.12)

7月26日 議会改革作業部会を設置
*作業部会を4回開催
(H24.7～H24.8)

9月11日 全員協議会で議会基本条例(案)の承認

10月5日 廣瀬克哉氏を講師に迎え、「議会改革について」研修会を実施

10月9日～31日 パブリックコメント実施

10月15日～23日 旧7町で「市民と語る会」開催
同会場で、パブリックコメント、アンケート調査実施

12月21日 12月定例会で「三豊市議会基本条例」を全会一致で可決

募集

市営住宅の入居者募集

▶申し込み・問い合わせ 住宅課 ☎73-3045

- 必要書類**
- ① 申込書・申立書等(住宅課・各支所にあります)
 - ② 住民票(入居予定者全員)、所得証明書・納税証明書(15歳以上で学生を除く)
 - ③ その他必要書類
- 入居予定時期**
 3月中旬
- 申し込み期限**
 2月18日(月)まで
 午前8時30分～午後5時
 (土・日・祝日は除く)
 ※必要書類を住宅課へ提出してください

No.	団地名(所在)	棟号室	間取り(構造)	建設年度	使用料
1	西野団地 (詫間町詫間)	A-104	3DK (中層耐火3階建)	H7年	19,300円～37,900円
2		A-204		H9年	19,900円～39,000円
3		C-124			
4		C-321			
5	高谷団地 (詫間町詫間)	12	2DK (簡易耐火2階建)	S49年	8,400円～16,500円
6		18			
7	曾保団地 (仁尾町仁尾)	3-2	2DK (簡易耐火2階建)	S48年	7,600円～13,900円
8	勝間団地 (高瀬町下勝間)	77	3K (簡易耐火2階建)	S54年	11,800円～23,300円

※入居する人の所得に応じて決定

お知らせ

公共施設の見直しにご理解を

▶問い合わせ 企画財政課 ☎73-3010

公共施設の数や運営方法を見直さなければならぬ現状は広報12月号20ページでお知らせしました。そのためには現在の施設の面積を半分以上にする必要があります。

人口は平成47年には17,830人減少(対平成22年比26.0%減)する見込みで、高齢者一人に対する生産年齢人口は、1.3人(平成22年は1.9人)となります。また、地方交付税は平成32年に合併特例の終了により、現在より約41億円減少する見込みです。

市の公共施設の面積は人口一人当たり5.29㎡(全国平均は3.42㎡)で、県内の市の中でも一番広くなっています。人口や財政を考えると、全ての施設は維持できないと考えられます。あまり利用していない施設を廃止したり、施設の規模を縮小したり、統廃合をする必要があります。今後は子どもや孫たちに負担をかけないためにしつ

かりとした財政計画をたて、財政破綻をしないようにしなければなりません。

財政シュミレーションでは、建替え費用を管理運営経費で賄うには、平成64年(2052年)までに施設数を51.9%削減させる必要があるという結果となりました。

また、具体的な施設の更新の優先度については、先に公表した公共施設の再配置に関する方針により、義務教育施設等は、優先的に残し、それ以外の施設は、施設の利用ニーズや建物の性能、コストなどの視点で客観的に判断していきます。しかし、一気に半分にはできません。10年毎に目標値を定めた計画を策定し、その計画に、市民の意見を反映させるため、議会の公共施設整備調査特別委員会の中で検討したり、計画案が出来上がった時点でパブリックコメント(市民の意見募集)を実施する予定で進めています。

お知らせ

委嘱されました

▶問い合わせ 人権課 ☎73-3008

人権擁護委員
 1月1日付けで、次の皆さんが人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。
 (敬称略)

藤村 隆 (詫間町 再任)
 辻 演美 (仁尾町 再任)

お知らせ

おめでとうございます

文部科学大臣表彰
 第53回全国スポーツ推進委員研究協議会において、平成24年度スポーツ推進委員功労者表彰が行われ、三豊市から次の方が受賞されました。
 (敬称略)

前川 幸夫 (詫間町)

厚生労働大臣表彰
 11月2日、平成24年度全国食生活改善大会において、食生活改善事業の発展向上の功績により、三豊市から次の方が受賞されました。
 (敬称略)

石川 叔子 (山本町)

くらし

国民年金のお知らせ

▶問い合わせ 市民課 ☎73-3005
 普通寺年金事務所 ☎0877-62-1660

保険料の納付は、口座振替がおトクです

口座振替を利用すると、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関などに行く手間が省けます。

また、当月分保険料を当月末に引き落とすことで月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6カ月前納・1年前納もあり、大変お得です。

口座振替で前納を希望する人は、通帳および届出印、年金手帳または納付書を持参のうえ、2月末日までに普通寺年金事務所またはご希望の金融機関の窓口でお申し込みください。

国民年金保険料は、全額所得控除されます

申告相談時に保険料は全額所得控除されます。平成24年中に納めた「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が手元にない人は、次の専用ダイヤルにお問い合わせください。

【専用ダイヤル】 ☎0570-070-117

受け付け日時

3月15日(金)まで(土・日・祝日は除く)
 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
 月曜日が休日の場合の火曜日は午後7時まで
 第2土曜日 午前9時30分～午後4時

社会保険労務士による年金相談

相談料は無料で申請の手続きもできます。

日時 2月13日(水) 午前10時～午後3時

場所 三豊市役所西館

持参物 年金手帳・年金証書などのほか相談者本人であることが確認できるもの

※代理の人が来る場合は、委任状および依頼を受けた本人であることが確認できるものが必要

▶問い合わせ
 街角の年金相談センター高松(オフィス)
 ☎087-811-6020

国民年金基金 年金相談会

日程	時間	場所
20日(水)	10:00～16:00	三豊市役所西館
21日(木)	9:00～12:00	豊中町保健センター
	13:00～16:00	三野町文化センター
22日(金)	9:00～12:00	山本庁舎
	13:00～16:00	財田庁舎
26日(火)	9:00～12:00	仁尾庁舎
	13:00～16:00	詫間勤労会館

相談員 県国民年金基金職員

持参物

年金手帳・預金通帳・通帳印(口座振替のため)
 厚生年金の相談のある人は年金定期便など

▶問い合わせ
 県国民年金基金 ☎0120-65-4192



12/6 詫間保育所

リズムカルに杵の音 もちつき大会

三豊ライオンズクラブによるもちつきが、市内各保育所で行われました。詫間保育所では「よいしょ、よいしょ」の掛け声に杵を持つ手にも力が入りました。



1/9 箱浦小学校

心を込めて丁寧にかきぞめ

文字の形や大きさ、まっすぐを書くことなどに気を付け、心を込めて丁寧に書いたかきぞめ。6年生の北山和樹さんは「中学生に向けて何でも挑戦していきたい」と「飛び立つ鳥」の言葉を選んだ理由を話してくれました。



12/2 マリンウェーブ

日頃の成果を市芸能発表会

歌あり、演奏あり、ダンスありと老若男女 59 組の皆さんが日頃の練習の成果を発揮。大勢の観客が魅了されました。



12/9 伊吹漁協煮干集出荷場

観音寺・三豊おさかな市2012

新鮮な海の幸を求めて早朝から大勢が集まり、わたり蟹やたこめし、かきめしなどに長蛇の列ができていました。参加者はそこで食べたり、お土産に持って帰ったりしていました。



12/26 市民交流センター

環境活動を話し合うヤングエコサミット

全小中高校の児童生徒の代表 65 人が集い「みとよヤングエコサミット」を開催。事業報告の後、来年度もグリーンカーテン運動を継続することを決定しました。



12/15・16 市内各所

清掃美化活動ボランティア実施

スポ少ミニバスケットボール部員 63 人と保護者が西香川病院で窓や机、車いすを拭きました（15 日）
高瀬地区地域福祉活動計画実行委員会と香川西校野球部員約 80 人が高瀬駅周辺を清掃しました（16 日）



祝 日本一

全国高校生 手話スピーチコンテストで優勝

坂出第一高校 2 年生池田奈月子さん（高瀬町）が、手話スピーチコンテストで優勝。保育所時代に手話を知り、今まで支えてくれたろう者の皆さんへの感謝の気持ちを話しました。



12/11 三豊中学校

県中学校駅伝競走大会で初優勝

三豊中学校の選手や監督の皆さんが横山市長を表敬訪問。朝から晩まで練習を重ねてきた選手に「全国大会という大舞台を思いっきり楽しんでください」とエールを送りました。



1/6 山本町公民館

大空に手作り凧が高く舞う

年末に親子で手作りしたり、買い求めたカイトなどをあげる、たこあげ大会が行われました。山本ふれあい公園のグラウンド狭しと、親子でいっしょに冷たい風を切って走り回っていました。



1/7 三豊警察署前

1年間の無事故を祈願して

10 万人あたりの交通事故死者数全国ワースト 1 位の脱却に向けて、三豊安全運転管理者協議会、三豊地区交通安全経営者協議会、三豊安全協会の会員 30 人が今年初めての交通安全キャンペーンを行いました。



1/1 朝日山森林公園

地域と交流する朝日山新春祭

早朝から雪がちらつく中、太鼓の演奏やあめ湯などのお接待がありました。初日の出は見えませんでした。大勢が新春を祝い、地域の人との交流に心も体も温くなりました。

催し

今・来春就職希望者必見！市内企業が説明会を初開催

▶問い合わせ 市中小企業振興協議会（産業政策課内） ☎ 73-3013

対象

学生および保護者、一般市民

- 内容
- ・市内企業・団体の会社説明ブース
 - ・がんばる企業応援事業の平成23・24年度成果発表会
 - ・市ものづくり大賞表彰展示
 - ・みとよマルシェ出品商品販売
 - ・レゴを使った簡単ロボット教室
 - ・産業振興講演会
 - ・出展企業の意見交換会

場所



日時

2月23日（土）
午前10時～
午後3時

市内でがんばる中小企業を中心に農業や漁業などさまざまな業種が集まる企業説明会を初開催。香川高専託開キャンパスみらい技術共同教育センターや市商工会、ハローワーク観音寺の後援を得て、事業内容や採用情報などを各ブースでPRします。

くらし

確定申告のお知らせ（申告相談は2月15日から ※同時配布のチラシ参照）

▶問い合わせ 観音寺税務署 ☎ 25-2191

所得税の還付申告の受付開始

医療費控除や住宅借入金等特別控除、寄附金控除などで所得税の還付を受ける人の確定申告の受け付けが観音寺税務署で始まっています。2月18日（月）以降は大変混み合いますので、早めの申告をお願いします。

また、観音寺税務署ではパソコンを使った電子申告（e-Tax）を行っており、還付手続きが3週間程度に短縮されます。以前、税務署で電子申告した人は「利用者識別番号」が必要ですので、「重要書類在中」と書かれた封筒をご持参ください。



消費税および地方消費税の確定申告と納税はお早めに！

消費税の課税事業者（平成22年分の課税売上高が1,000万円を超える事業者）に該当する個人事業者は、4月1日（月）までに平成24年分の「消費税および地方消費税の確定申告書」を作成して、所轄の税務署に提出してください。

また、納付には便利で確実な振替納税をぜひご利用ください。

納期限 4月1日（月）
振替日 4月24日（水）

募集

「離島人材育成基金助成事業」で島づくりをバックアップ

▶申し込み・問い合わせ 産業政策課 ☎ 73-3013

申し込み期限

2月8日（金）

助成金額

助成金支給対象経費の3分の2以内（1事業100万円を限度）

※自ら新たに取り組む事業です
※国または都道府県の補助金を受けている事業、または受けようとしている事業は応募不可

助成対象事業

- （1）離島の産業振興事業
- （2）離島の生活・文化・福祉の向上事業
- （3）他の地域との交流推進事業
- （4）その他人材育成に必要な事業

対象

自主的に行う離島の住民活動をバックアップするために、活力ある島づくりに必要な人材の育成をします。

離島に在住または離島で活動しているグループや団体等

お知らせ

自家用広告物も規制されます ～美しいまちづくりを目指して～

▶問い合わせ 県都市計画課 ☎ 087-832-3556・西讃土木事務所 ☎ 25-5261

屋外広告物の設置に関する「香川県屋外広告物条例」が改正され、4月1日から施行されます。店舗や事業所等の敷地に店名や事業内容などを表示する「自家用広告物」は、これまで規制対象の適用除外となっていました。一定規模以上の「自家用広告物」を設置する時は、許可が必要となります。

なお、経過措置として、既に設置されている「自家用広告物」で、改正後に設置許可が必要となるものは、施行後1年間は許可を受けることなく設置できます。

また、これらの広告物のうち許可基準を満たさないものについて、その改造や移転、除却などが容易でないものは、申請に応じて、現状のままでの設置が許可されます。改正内容など、詳細は県ホームページをご覧ください。
(http://www.pref.kagawa.lg.jp/toshikei/okugai/index.htm)



12/2 三豊市勤労協

カーブミラーを清掃

小雨の降る中、会員16人が豊中町内を6班に分けて、棒ずり等で高いカーブミラーの清掃作業を行いました。約300本のミラーは1時間ほどで綺麗になりました。



1/4 交通指導員辞令交付

子どもの安全を守ります

新たに市交通指導員になる本田進さん（詫間町）に辞令が交付されました。「子どもたちへの声掛けを重視し、安全に登下校出来るように、しっかり見守っていきます」と抱負を語りました。



12/5 麻郵便局

振り込め詐欺防止で感謝状

麻郵便局長木下守さんに感謝状が贈られました。これは郵便局の窓口に来て、振り込みをしようとしていたお客様の様子から振り込め詐欺ではないかと察し、未然に防止した功績によるものです。



12/8 笠田高校

正月用の寄せ植え作り

27人が参加して寄せ植え作りが行われました。松や梅、葉ボタンなどの配置が決め手となるとアドバイスを受け、さまざまな配置を試しながら作業を進めていました。

募集

「みとよん」の肩書きをご応募ください

▶問い合わせ 産業政策課 ☎ 73-3013

応募方法 (メールのみ)
sangyou@city.mitoyo.
kagawa.jp まで次の事項を送
りください。(称号、住所、氏名、
電話番号、みとよんへの応援メ
ッセージ)
※メールの件名に必ず「みとよ
ん」と明記してください。記
入がないものは無効となりま
すので、ご注意ください

応募数
1人につき1点。なお、応募い
ただいた名称に関する一切の権
利は三豊市に帰属します。

申し込み期限
2月14日(木)
※詳しくは市ホームページをご
覧ください

内容
市内外で活躍しているみとよん
にふさわしい称号(肩書き)
『三豊(市)〇〇〇〇』
※〇〇〇〇(字数制限なし)の
部分を考えてください



所属：みとよ青年会議所

健康

がん検診などの申し込みを忘れずに

▶申し込み・問い合わせ 健康課 ☎ 73-3014

希望申込書を返信しましょう
平成25年度のがん検診希望申
込書を対象世帯に送付します。
ご家族で内容を確認のうえ、
希望する検診にチェックを入れ
て、**2月22日(金)**までに同封
の返信用封筒で返信するか、健
康課または各支所までご持参く
ださい。

検診が受けやすくなっています
・子宮頸がん検診、乳がん検診、
大腸がん検診、前立腺がん検
診は集団検診または指定医療
機関検診のどちらかで受診で
きます。
・特定健康診査とがん検診の実
施時期は異なります。
・検診時の待ち時間を軽減する
ため、乳がん検診と胃がん検
診は時間予約で案内します。

**市国保人間ドックを
希望する人へ**
平成25年度国民健康被保険者
証(3月末発送予定)に同封す
る「三豊市国保人間ドック受診
申込書」を提出してください。

募集

みとよ観光大使になって市をPRしませんか

▶申し込み・問い合わせ 市観光協会 ☎ 56-9121

イベントなどに参加して、三
豊市を積極的にアピールしてい
ただける明るく元気な人を募集
します。自薦、他薦は問いません。

資格 市内在住または勤務す
る18歳以上の人で、観光イベン
トおよびPR活動に参加でき
る人(未・既婚は不問、ただし
高校生は除く)

任期 4月～27年3月の2年間
(再任可)

定員
3人(応募者多数の場合は選考)

謝礼 年10万円、イベント参
加時は相当分の謝礼

主な活動 市内の主要イベント、
観光等キャンペーン、友好都市
などとの親善イベントなど
※宿泊が伴う場合や乙姫衣装で
の参加もあります

申し込み方法 申込用紙に必要事
項を記入のうえ、市観光協会ま
でお申し込みください
※申込用紙は市観光協会または
市観光協会ホームページから
ダウンロードできます

申し込み期限 2月28日(木)

お知らせ みとよマルシェリーフレット完成!

▶問い合わせ 市観光協会 ☎ 56-9121



昨年10月に行われた「みとよ
マルシェ de 地産品」に出席し
た商品を紹介したリーフレット
が出来ました。市観光協会・市
商工会・産業政策課ほか公共施
設に設置しています。

くらし 確定申告の障害者控除を受けられます

▶問い合わせ 介護保険課 ☎ 73-3017

**要介護4または5の認定を
受けている人へ**
身体障害者福祉法による障害
者認定を受けていない人でも平
成24年12月31日において、要介
護4または5に認定されている
人は、(特別)障害者控除の対
象となります。対象となる人は
確定申告の時に「三豊市障害者
控除対象者認定書」が必要とな
りますので、介護保険課または
各支所で申請をしてください。
※申請用紙は市ホームページか
らダウンロードできます



11/27 比地二幼稚園

歴史に触れる岩屋寺散策

地域の人たちが守ってきた七宝山中腹にある岩屋寺。
地域の人から「岩屋の大蛇」という昔話を聞いたり、歴
史を感じる古い石仏を見たりして、紅葉が綺麗なお寺を
みんなで楽しみました。



12月 JICAボランティア

予防接種事業の改善を

バングラデシュ、ロッキプール県で地域住民へポリオ
など予防接種の啓発を行う予定の綾里佳さん(三野町)
が市長を表敬し、2年間の任期の意気込みを話しました。



こどものためのコンサート

充実の香川大学サテライトセミナー

昨年からはまった香川大学サテライトセミナーはテーマごとに専門の先生の話が聞けるとあって、
大勢が参加しています。「迫る巨大地震とその備え」では、「古い家でも補強をすれば倒壊しないの
で早急に耐震診断をしてください」と野田茂教授は訴えました。(次期講座は26ページ参照)



夏休み自由研究応援隊



命を守る地震防災と危機管理

じんけん探訪27

今、学校や地域では

市内の保育所や幼稚園では人権教育紙芝居や絵本の読み聞かせなどを通して、小さいころから、友だちと交流するうえでの大切なことを学べるように工夫しています。

また、多くの小学校や中学校では、保護者だけではなく、地域の皆さんにも人権の授業や人権発表会を参観する機会を設けています。

学んだり発表する子どもの姿を通して、家庭や地域へ人権の大切さを伝える取り組みのひとつです。

ある中学校では、一年間をかけて生徒が取り組んだ人権劇の発表を通して、人権や平和の大切さを生徒や保護者、地域の皆さんに訴える発表会を行いました。参観した人は生徒たちと一体になり、感動と共感の渦に包まれていました。



▲高瀬中学校
2012人権ポスター

また、一部の公民館では人権研修会を企画。保育所・幼稚園・小学校・中学校の先生がそれぞれ取り組みを発表し、人権教育が子どもたちの成長にとってとても大切であることを再認識してもらう取り組みをしています。参加者からは、「どんな子どもを育てようとしているのかよく分かる」「わたしたちも子どもたちに恥ずかしくないようにせないかん」など好評を得ているようです。

地域の中では、学校・PTA・公民館が一体となり、自分たちでできることをやっというこうと、人権劇や人権カルタなどを考え、人権集会やなかよし集会で発表しています。

このように、学校や地域では人権についていろいろな取り組みが行われています。機会を見つけて積極的に参加してみませんか。

▼問い合わせ

人権教育課 ☎62・1119



まちづくり推進隊とは、まちづくり活動をしたい人が自主的に集まり、町を単位とする会員制の組織です。町民であれば誰でも会員になることができ、市から交付金を受けて、まちづくり活動を行うことができます。

三野町、財田町、豊中町で活動が始まります

設立総会が開催され、12月15日に「まちづくり推進隊三野」、17日に「まちづくり推進隊財田」、22日に「まちづくり推進隊豊中」が設立されました。

まちづくり推進隊は、理事会で決定した地域活性化のための独自活動、自治会連合会や地区衛生組織の事務局、防犯灯の管理などを行います。

また、仁尾町、高瀬町、山本町でも活動開始に向けて準備が進められています。

役員、事務所の場所、電話番号、開設日は、次のとおりです。（敬称略・五十音順）

▼問い合わせ

地域内分権推進課

☎73・3012

開設日	電 話	場 所	監 事	理 事						副理事長	理事長
				前田 昭文	菅原 順三	中原 優季	谷 邦男	白川 洋二	久保 義博		
2月1日(金)	67・3790	財田庁舎内								鈴木 朝則	秋山 秀和

まちづくり推進隊 財田

開設日	電 話	場 所	監 事	理 事						副理事長	理事長
				三野 求	十川 剛	森 健	藤田 薫	千秋 泰啓	近藤 恵子		
2月1日(金)	62・5210	豊中庁舎内								近藤 八重子	藤田 芳廣

まちづくり推進隊 豊中

開設日	場 所	監 事	理 事						副理事長	理事長
			丸岡 英明	松岡 茂利	前田 高次	西川 正明	関 博	関 隆夫		
2月12日(火)	三野庁舎内								井本由紀子	長尾 眷三

まちづくり推進隊 三野

※電話番号は、決まりしだいお知らせします。

文化財を訪ねて 36



▲木造狛犬

鉾八幡神社の木造狛犬

鉾八幡神社の魔よけとして神社や寺院の入り口などの両脇に、左右向き合う形もしくは参拝者と正対する形で置かれています。2対の狛犬をよく見ると、向かって右側は口を開けている（阿形像）のに対し、左側は口を閉じ、頭頂の角が目立ちます（吽形像）。右側が「獅子」で、左側が狭義での「狛犬」とされています。時代とともに、角などの簡略化が進んだため、現在は2匹で「狛犬」と呼ばれています。狛犬は中国大陸から伝来し、平安時代にこの「獅子・狛犬」という日本特有の形が確立し

たといわれています。

財田町財田上我久に所在する鉾八幡神社の狛犬は2匹とも木造で、ヒノキ材が用いられています。大正4年（1914年）までは神社の外周に置かれていましたが、風化の恐れから現在は社殿内に移されています。獅子は両耳が垂れているのに対し、狛犬は耳が立ち、頭の中央にしっかりと角が立っています。写実的で力強い表現から、鎌倉時代末期に作られたものといわれています。平成16年4月1日に財田町の、合併後は市の指定有形文化財（彫刻）になっています。

鉾八幡神社の木造狛犬は、事前に鉾八幡神社へ申し込みすれば団体のみご覧になれます。

狛犬には、目や耳の形が異なっていたり、子連れのものや玉を持つものがありと、さまざまな形状のものがあります。近くの神社に参拝された時は狛犬にも目を向けてみてはいかがでしょうか。

▼問い合わせ

生涯学習課 ☎62・1113

募集

市奨学金貸付希望者募集

対 平成25年度に学校教育法に規定する学校のうち、高等学校の全日制、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、大学（大学院を除く）および高等専門学校に在学する人

要件 市内に住所を有する人
修学意欲があり、学校長が推薦する人

経済的な理由により修学が困難であると認められる人

内 高等学校等 月額1万円以内
高等専門学校および短期大学 月額2万円以内
大学 月額2万5千円以内

受 2月25日（月）まで

申問 教育総務課 ☎62-1110

25年度かがわ長寿大学 受講生募集

時 4月～平成27年3月（2年制）

場 県社会福祉総合センター

対 県内在住の25年4月1日現在
満60歳以上で、過去にかがわ長寿大学を受講したことがない人

受 2月28日（木）まで

料 25,000円（1年分）

申問 かがわ健康福祉機構

☎087-863-0222

25年度市上下水道工事業 協同組合新規組合員募集

対 市内に本社を有する市指定給水
装置工事事業者

申問 市上下水道工事業協同組合

☎62-6561

相談

弁護士多重債務者無料相談会

時 2月26日（火）午後1時～3時

場 高瀬町社会福祉センター

数 1人30分 4人まで（要予約）

受 2月12日（火）～19日（火）

申問 福祉課 ☎73-3015

精神保健相談日

【中高年うつ・認知症相談】（要予約）

時 2月4日（月）・3月4日（月）

午前11時～正午

【思春期相談】（要予約）

時 2月18日（月）午後2時～4時

【心の健康相談】（要予約）

時 2月27日（水）午後2時～4時

場 西讃保健福祉事務所

申問 西讃保健福祉事務所

☎25-2052

ひきこもり親の会

時 2月22日（金）午後1時30分～3時

場 県精神保健福祉センター

対 義務教育修了後のひきこもり状態にある青年期（概ね30歳まで）の子どもを持つ親

申問 県ひきこもり地域支援センター

「アンダンテ」☎087-804-5115

さぬき若者サポート ステーションの出張相談

時 2月27日（水）午前10時～午後4時

場 豊中町保健センター

対 15歳からおおむね39歳までの人
またはその家族

内 就職支援相談・キャリアカウンセリング

問 さぬき若者サポートステーション

☎0877-58-1080

香川求職者総合支援センター 出張相談

時 2月20日（水）

午前10時～午後4時30分

場 高瀬町農村環境改善センター

市まちづくりアンケートを実施します

平成20年に「三豊市新総合計画」（計画期間平成21年～30年）を作成しました。平成25年度で前期基本計画の期間が終了することに伴い、平成26年～30年の5カ年の後期基本計画を作成します。後期計画の参考とするために、前期基本計画の評価や市民意識を把握するためのアンケート調査を2月に行います。調査対象者は、市内在住の16歳以上の中から無作為に抽出した人です。アンケート調査が届いた人は、ご協力をお願いします。

▶問い合わせ 企画財政課 ☎73-3010

宝くじの助成金で整備

宝くじの助成金を受けて、詫間町の香田西自治会は、自治会館を整備しました。



▶問い合わせ 総務課 ☎73-3000



内 生活支援策の利用、能力開発、
住居の確保など

問 県労働政策課

☎087-832-3368

土地の筆界に関する相談所

時 2月21日（木）

午前10時～午後5時

場 高松法務局観音寺支局

受 2月12日（火）～15日（金）

申問 高松法務局

☎087-851-6384

講座・教室

人権教育講演会

時 2月23日（土）

午後1時30分～3時

場 財田町公民館

講 近藤 豊宣 氏

問 財田町公民館 ☎67-0108

山本町公民館 ☎63-1041

Wーとびあ講座

【即興演劇ワークショップ】

時 2月13日（水）～3月13日（水）まで

の毎週水曜日

午後5時30分～6時30分

【えいごであそぼう】※親子で参加

時 2月5日（火）・14日（木）・19日（火）

・21日（木）・26日（火）

午後3時～4時

場 市総合体育館

香川大学サテライトオフィス三豊

シリーズ「香川の糖尿病について学ぼう」

時 午後7時～8時30分

場 豊中町農村環境改善センター（2/21、3/7は市民交流センター）

日程およびテーマ

月 日	内 容
2月7日（木）	糖尿病の検査について
2月21日（木）	食生活を見直すコツ
3月7日（木）	歯周病と糖尿病の関係
3月21日（木）	フットケア、日常生活、災害時の備え
4月4日（木）	糖尿病のおくすりについて
4月18日（木）	糖尿病における運動について～少し体を動かしてみませんか！～

▶問い合わせ 香川大学 ☎087-832-1311

内 子どもを対象に演劇・英語を通したコミュニケーション能力の育成

料 各2,500円

申問 四国学院大学

☎0877-62-2208

三豊総合病院2月の健康教室

【食べて治してハッピーライフ】

（テーマ）丈夫な骨づくり

時 2月8日（金）健康学習

午後2時～3時

2月22日（金）調理実習

午前10時～正午

【腎臓病教室】

時 2月21日（木）午後3時30分～5時

【夜間糖尿病教室】

時 2月14日（木）午後6時～7時

【男性の調理実習】

時 2月6日（水）

午前10時～12時30分

※各教室、事前予約が必要

※調理実習は600円必要

申問 三豊総合病院健康管理センター

☎52-2726

イベント

駅からウォーク
三豊市みかんの産地、
仁尾町曾保を訪ねて

時 3月9日（土）午前9時50分集合

場 比地大駅

コース 歩行距離約10.6km

比地大駅（9:50）→七宝山トンネル→曾根果樹園→出口公園→七宝山トンネル→高瀬やさい村→高瀬町公民館比地二分館→清水菓子舗→高瀬駅（15:45ごろ）

料 800円（保険料含む）

受 3月6日（水）まで

申問 市観光協会 ☎56-9121

スターウォッチング 月と木星の観察

時 2月17日（日）午後7時～8時30分

場 山本ふれあい公園

問 山本町公民館 ☎63-1041

四国学院大学 ノトスタジオ教育プログラム 子どものためのワークショップ

時 2月9日（土）・10日（日）

午前10時～午後3時

場 四国学院大学

内 表現する喜びや自由な想像力を学ぶダンスや即興演劇

申問 四国学院大学

☎0877-62-2208

善通寺一高デザイン科作品展

時 2月24日（日）まで（月曜日休館）

午前9時30分～午後5時

場 財田町公民館

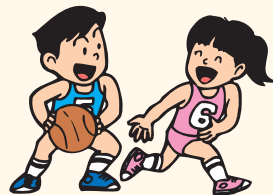
内 色彩や構成、絵の具などの表現工夫について学んだ授業の課題作品

問 財田町公民館 ☎67-0108

第7回市長杯中学校バスケットボール大会結果 （12月22日実施）

【男子】優 勝 豊中中学校
準優勝 高瀬中学校

【女子】優 勝 豊中中学校
準優勝 高瀬中学校



健康相談 健康課 ☎73-3014
血圧測定・尿検査・健診結果・生活習慣病予防や禁煙等の相談

日 程	場 所	時 間
7日(木)	詫間福祉センター	9:30～11:00
8日(金)	豊中町保健センター	
13日(水)	山本町保健センター	
18日(月)	三野町保健センター	
19日(火)	仁尾町福祉会館	
21日(木)	財田町国保高齢者保健福祉支援センター	
27日(水)	高瀬町公民館	

※□8日、13日、18日は管理栄養士による栄養相談もあり（要予約）

こころの健康相談 福祉課 ☎73-3015

日 程	時 間	場 所
1日(金)	10:00～11:30	詫間福祉センター
25日(月)	13:30～15:00	高瀬町農村環境改善センター
3月1日(金)	10:00～11:30	山本町老人ふれあいプラザ

休日当番医 ※🔪＝歯科の診療時間は午前9時から正午まで
※休日当番医は、都合により変更になることがあります。

日 程	医療機関名	市町名	電話番号
3日(日)	永野内科医院	高瀬町	74-6018
	松井病院	観音寺市	23-2111
	🔪豊永歯科クリニック	観音寺市	25-9664
10日(日)	しのはら医院	山本町	56-7222
	三野小児科医院	観音寺市	25-7788
	🔪うすき歯科医院	観音寺市	52-6150
11日(月)	みやしたファミリークリニック	高瀬町	73-4976
	小林整形外科医院	観音寺市	25-7311
	岩崎病院	詫間町	83-6011
17日(日)	森内科医院	観音寺市	25-7363
	🔪パール歯科クリニック	観音寺市	25-8025
	安藤内科医院	高瀬町	72-5018
24日(日)	国土外科医院	観音寺市	25-0290
	🔪まなべ歯科医院	豊中町	62-6480
	藤田脳神経外科医院	高瀬町	72-1135
3月3日(日)	富田内科医院	観音寺市	24-0180
	🔪森歯科医院	観音寺市	25-2077

相 談 名	日 程	時 間	場 所	問 い 合 わ せ
行政相談	5日(火)	13:00～15:00	財田庁舎	総務課 ☎73-3000 または各支所
	6日(水)	10:00～15:00	豊中庁舎	
		13:00～15:00	三野町社会福祉センター	
	12日(火)	10:00～15:00	高瀬町農村環境改善センター	
		13:00～16:00	詫間福祉センター	
	15日(金)	10:00～15:00	仁尾庁舎	
人権相談	18日(月)	13:00～15:00	山本庁舎	人権課 ☎73-3008 または各支所
	6日(水)	10:00～15:00	財田庁舎	
			山本町農村環境改善センター	
			豊中庁舎	
	12日(火)		高瀬町農村環境改善センター	
	13日(水)		詫間福祉センター	
職業相談	20日(水)	10:00～11:30	三野町社会福祉センター	産業政策課 ☎73-3013
			仁尾庁舎	
			財田庁舎	
農事相談	7日(木)	13:30～16:00	山本町農村環境改善センター	農業委員会 ☎73-3046
			※対象地域は豊中町、三野町、詫間町、仁尾町	
			高瀬町農村環境改善センター	
就農相談	20日(水)	13:00～16:00 (要予約)	西讃農業改良普及センター	担い手育成総合支援 協議会事務局 ☎62-3075
	21日(木)		※対象は、新規就農予定者・就農5年以内の 農業者	
	22日(金)			
知的財産 技術相談	12日(火)	9:30～15:00 (要予約)	高瀬町農村環境改善センター ※登録商標や企業・技術紹介の相談	

「ひとりで悩まず、
気軽に電話してください」

少年相談
(少年育成
センター)
☎62-1116

遊ビリテーション 地域包括支援センター ☎73-3017

日 程	時 間	場 所
7日(木)	10:00～11:30	山本町保健センター
	13:30～15:00	財田町国保高齢者保健福祉支援センター
15日(金)	10:00～11:30	三野町保健センター
18日(月)	10:00～11:30	市民交流センター
19日(火)	13:30～15:00	高瀬町農村環境改善センター
19日(火)	10:00～11:30	仁尾町文化会館
20日(水)	10:00～11:30	マリンウェーブ
26日(火)	13:30～15:00	荘内自然休養村センター
	10:00～11:30	二ノ宮地区農業構造改善センター

精神デイケア 福祉課 ☎73-3015

日 程	時 間	場 所
7日(木)	10:00～11:30	高瀬町公民館（さくらの会）
14日(木)		
21日(木)		
19日(火)	13:30～15:30	詫間福祉センター（みつより会）

高齢者あんしん相談 地域包括支援センター ☎73-3017
認知症や介護に関すること、成年後見制度や高齢者虐待などの相談

日 程	場 所	時 間
4日(月)	仁尾庁舎	10:00～11:00
8日(金)	三野町保健センター	
12日(火)	財田町国保高齢者保健福祉支援センター	
14日(木)	三豊市役所	
20日(水)	豊中庁舎	
21日(木)	山本町保健センター	
27日(水)	詫間福祉センター	

脳きらり教室 地域包括支援センター ☎73-3017

日 程	場 所	時 間
12日(火)	高瀬町農村環境改善センター	13:30～15:00
13日(水)	マリンウェーブ	
15日(金)	財田町国保高齢者保健福祉支援センター	
19日(火)	市民交流センター	
21日(木)	三野町保健センター	
22日(金)	山本町保健センター	
26日(火)	仁尾町文化会館	



2月のお知らせ

仁尾町図書館上映会

時 3月1日(金)
午後1時 30分～3時 30分
場 仁尾町文化会館
内 「命のビザ 六千人のユダヤ人を
救った日本領事の決断」
数 250人
問 仁尾町図書館 ☎56-9565

自分で作った消しゴムハンコで
しおりを作ろう

時 2月15日(金)
午後1時30分～3時30分
場 仁尾町文化会館
数 10人
受 2月6日(水) まで
申問 仁尾町図書館 ☎56-9565

女性の健康週間行事
無料でお得な健活体験

時 3月2日(土)
午前11時30分～午後2時
場 マックスバリュ高瀬店
内 骨密度測定、血管年齢測定
数 100人(先着順)
問 健康課 ☎73-3014

🔍 その他

日本一名誉賞表彰式

各分野で日本一になった人を表彰
します。
時 2月24日(日) 午後1時～
場 マリンウェーブ

※午後1時30分からは同会場で介
護講演会が開催されます。講演
会については整理券が必要です。
問 秘書課 ☎73-3001

「昭和の遊び」情報を
お寄せください

昭和の遊びを今の子どもたちに体
験してもらったり、紹介するために
情報を募集します。遊びの名称や使
用した道具、ルールなどのほか、使
用した現物がありましたらお譲りく
ださい。永く子どもたちに「昭和の遊
び体験」ができるよう利用させてい
たきます。
問 詫間町民俗資料館 ☎83-6858

奇跡の一本松 保存募金

岩手県陸前高田市では、東日本
大震災の大津波により、7万本の松
原からたった1本だけ残ったものの
枯死してしまった奇跡の一本松を、
復興のシンボルとして保存するため、
皆さんからの募金の協力を呼びかけ
ています。
募金方法
【岩手銀行】
(口座) 高田支店 普通 2051836
(名義) 奇跡の一本松保存募金
代表 陸前高田市長 戸羽 太
【ゆうちょ】
(口座) 02290-9-127013
(名義) 奇跡の一本松保存募金
問 陸前高田市都市計画課
☎0192-54-2111

＝ 国際交流協会 ＝

韓国陝川郡

「さくらマラソン大会」
市民ランナー募集!

～スポーツを通して
交流を深めましょう～

時 4月6日(土)～9日(火)
コース 5km、10km、ハーフ、フル
行程 三豊市→陝川郡→マラソン大
会→交流プログラム→韓国国内
見学→三豊市
対 18歳以上の健康な人
数 30人程度
料 約8万円(保険料等別途)
受 2月28日(木) まで

ちびっこ英会話
「イースターパーティー」参加者募集

外国人講師と英語で遊び、欧米
の春のお祭り「イースター(復活祭)」
を体験しよう!

時 3月10日(日) 午後2時～4時
場 三野町保健センター
対 3歳児～小学生(保護者同伴)
料 子ども1人1,000円
受 3月8日(金) まで

＝ 申し込み・問い合わせ ＝
(財)三豊市国際交流協会 ☎56-5121
(火曜・祝日休館)
http://www.mitoyo.org/

税務課からのお知らせ

2月は、固 定 資 産 税 (第4期分)
国 民 健 康 保 険 税 普 通 徴 収 (第8期分)
介 護 保 険 料 普 通 徴 収 (第8期分)
後期高齢者医療保険料普通徴収 (第8期分)
の納付月です。

口座振替日および納期限 2月28日(木)

☆納期限内に納めましょう。

■督促手数料■

地方税法では、納期限までに納付がなかった場合は「納期限後
20日以内に督促状を発しなければならない」ことになっています。
市では、このことを受けて督促状を発送し、条例により督促手数料
を徴収することと定めています。
☆市税等の納付は、便利な口座振替をご利用ください。
▶問い合わせ 税務課 ☎73-3006

心温まる贈りもの (12月受付分)

このたび、次の皆さまより善意のご寄付をいただきました。
(敬称略・順不同)

社会福祉協議会へ

藤井 正計 三野町 門野 昌三 詫間町
新庄 利治 三野町 神原 孝吉 財田町
大池 敦美 詫間町
上高瀬小学校児童会 高瀬町

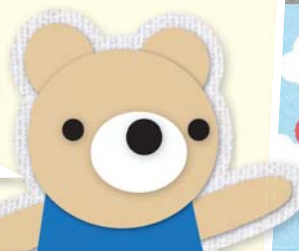
みとよ未来技術基金へ

詫間町月曜会 詫間町

豊中町図書館へ

田井 秀典 豊中町

子育て情報満載!!
ホームページにも
アクセスしてください!!
<http://www.kokoemi.jp/>
QRコード ←ケータイ・スマホは
こちらからアクセス!



子育てするなら
三豊が一番!

ここ笑み通信

子ども・子育て・笑顔のみとよ



乳幼児健診

対象	日程	受付時間	場所
4・10カ月児健診 (平成24年10月生まれ) (平成24年4月生まれ)	19日(火) 26日(火)	13:30 ~ 13:50	豊中町保健センター
1歳6カ月児健診 (平成23年7月生まれ)	6日(水) 7日(木)		三野町保健センター
3歳児健診 (平成21年7月生まれ)	14日(木) 21日(木)		三野町保健センター
			豊中町保健センター

◎乳幼児健診はお子さんの成長・発達を知る節目の時期に実施しています。
ぜひこの機会に受けましょう。



ベビーマッサージ教室

対象	日程・時間	場所
平成24年10月~ 12月生の乳児と 保護者 (希望者は27日か ら3月12日までに 電話でお申し込み ください)	3月13日(水) ①10:00~ 11:00 または ②11:00~ 12:00	三野町 保健センター

◎申し込み時に①または②の希望の時間をお選びください



離乳食講習会

対象	日程・時間	場所
1歳未満児を持つ 家族 (希望者は15日~ 27日までに電話で お申し込みくださ い)	3月6日(水) 10:30~11:30	三野町 保健センター

◎託児あり(申し込み必要)



児童相談

対象	日程・時間	場所
18歳未満の子ど もとその保護者 (希望者は25日ま でに電話でお申し 込みください)	26日(火) 13:30~15:00	豊中町 保健センター

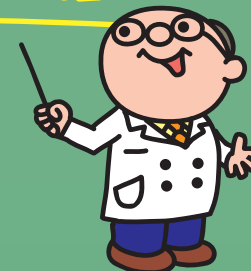
◎県の専門員が相談に応じます。
◎保護者のみの相談も可能です。

▶申し込み・問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016

3月1日(金)~7日(木)は「予防接種週間」

子どもの予防接種は順調に進んでいますか?
母子健康手帳を確認して、まだ受けていない人は
早めに受けましょう!

▶問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016



●ヒブワクチン予防接種の追加接種

2カ月以上7カ月未満で
接種を開始した人

7カ月以上11カ月未満で
接種を開始した人

3回目接種後、おおむね1年後の間隔で

2回目接種後、おおむね1年後の間隔で

7~13カ月の間に

7~13カ月の間に

●麻疹風疹混合予防接種

第2期

5歳児
(年長)

第3期

中学校
1年生

第4期

高校
3年生

接種期限は3月31日までです。
平成24年度の対象者は
左図で確認してください。



予診票を紛失した場合は再発行できますので、
母子健康手帳をご用意の上、お問い合わせください

M's Smile ふおとぎやらいい 2月生まれ



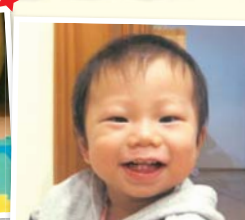
ながい とうご
●永井 統伍ちゃん
●2012年2月21日
●隆弘・園子(三野町)
●とうごくん1歳のお誕生日おめでと
う! 元気いっぱい
成長してね♡



みよし げんき
●三好 元気ちゃん
●2012年2月25日
●健一・涼子(三野町)
●いつも♡たくさん
の笑顔がありが
う。元気いっぱい大
きくなあれ



ふるよし ゆうと
●古吉 優音ちゃん
●2012年2月1日
●英幸・由紀(豊中町)
●笑顔のかわいい優
音くん。このまま元
気で大きくな~れ



なかじま たいし
●中嶋 泰士ちゃん
●2012年2月27日
●孝行・幸江(豊中町)
●泰士のかわいい笑
顔が大好き! おお
らかな男の子に育
ってね



みやざき りゅうせい
●宮崎 竜聖ちゃん
●2012年2月2日
●直也・恵美(財田町)
●竜のように強く優
しくいつも可愛い
笑顔を決やさず大
きくなってね

4月生まれの 愛どる募集

市内在住で、満1歳の誕生日を迎える愛どるを募集してい
ます。4月生まれで掲載を希望する人は2月12日(火)まで
日本赤十字社三豊市支部に市ホームページから申請書をダウンロード
し、必要事項を記載の上、写真(データ可)を添えて、秘書
課まで持参してください。
▼申し込み・問い合わせ 秘書課 ☎73-3001

市放課後児童クラブ 保育料が変更されます

平成25年度から放課後児童クラブの保育料が、三豊市放課後児童クラブ条例の一部改正により変更となります。

なお、保育料の納入は原則口座振替となります。ご協力をお願いします。

区 分	単位期間	1人当たりの金額
年間を通して入会する場合 (年度途中の入退会を含む)	1カ月	8月以外 3,000円
		8月 6,000円
学校休業期間中に 限り入会する場合	夏季休業日①	7月21日~31日 2,000円
	夏季休業日②	8月1日~31日 6,000円
	冬季休業日	12月25日~1月7日 2,000円
	学年末休業日	3月25日~31日 2,000円
	学年始休業日	4月1日~5日 2,000円

▶問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016



蘇る一瞬 みとよ写真帳 page 2

このコーナーは、文書館に保存している古い写真を皆さんに紹介します。



懐かしの1枚
須田のバス乗り場

詫間町で最初に運転免許を取得した横山友由らが発起人となり、大正7年に須田自動車会社を創立。大正11年から須田松崎間で馬車に代わり、バスが運行されるようになりました。

「想い出のページ」

昭和18年頃ここでバスの車掌をしていた眞鍋トヨミさん(88)。「働き始めて一年くらいすると太平洋戦争が始まって、ガソリンがなくなり燃料は木炭になりました。木炭割りはいつも鼻の穴が真っ黒。馬力が弱いので、加嶺峠の上り坂を、乗客が降りてみんなでバスを押したのは、笑い話です。憲兵が来て、外国語を使うなどいわれ、『ストップ』『オーライ』と言っていたのを『発車』『停車』と言うようになりました。香田の航空隊ができて、隊員が週に一度の休みにバスを利用するので仲良くなり、特攻隊として旅立つ度に、詫間駅へ行き、涙で見送ったことが忘れられません。戦争はもうしたらいかん、ぜったいに嫌です」

渡辺 和則さん(79)は、このバスで幼稚園に通っていました。「一般家庭には車やバイクがまだなく、主な移動手段は徒歩か自転車でした。当時このあたりは栄えていて『須田に行ったらなんでもそろろ』と荘内や栗島志々島から来た人が買い物を楽しんでいました。八百屋や呉服屋、散髪店などが軒を並べ、料理屋では芸者さんが来て、三味線の音が聞こえることもありました。海もまだきれい

でタオルで水をすくうとたくさん
の稚魚がとれ、友達とよく遊んで
いました。戦争が始まると食料は
なくなり、うちは和菓子屋だった
ので、国から材料を配給され、香田
の航空隊におさめる和菓子を作っ
ていました。航空隊員のお母さん
が子どもに会えないからと、従業
員としていっしょにハイヤーをお
して中に入り面会し、とても喜んで
くれたと、父から聞いたことがあり
ます。今は生活に苦労すること
もなく、こんなによい時代が来ると
はあの時は誰も思わなかったと思
います」

編集 後記



新成人へのインタビュー
をしました。将来を語る表
情は皆さんキラキラ。ふる
さと三豊へ帰りたいという
声がとても多く、新成人の
心の中で三豊がしっかりと
大切な存在になっているこ
とを感じ、嬉しく温かい気
持ちになりました。三豊で
育ったことを誇りに、夢に
向かって頑張ってください。